

# ちよだの声

## 小枝・はまもり区政報告



### No.7



〒102-8688 千代田区九段南 1-2-1 千代田区役所 7階 ちよだの声  
TEL 03-3264-2111(代表) FAX 03-3237-9805  
090-5506-1516(小枝) 070-2654-3920(はまもり)

この議会報告は、公選法に基づき有権者名簿を閲覧して送らせていただきました。

今年は選挙イヤー  
2/2 は区長選・区議補選



## なぜ問題が解決されないのか？

今、千代田区では、まちづくりや契約に関する問題が多発し、更に長期化しています。長期化する要因の一つとして、当初案に固執して現実的な解決策を講じない、区長の頑なな姿勢が挙げられます。問題の先送りは、無駄な出費やコミュニティの分断など、住民生活の質を損ないます。区長選に向けて、問題を分析しました。

### 千代田区で起こっている問題とは？

- 問① どんな問題？
- 問② なぜ解決せず長期化？
- 問③ 重要ポイント

#### 1. 神田警察通り道路整備

住民訴訟

地域分断

答① 自転車道整備については誰もが同意するものの、イチヨウの伐採をめぐる地域が分断。区は伐採方針だが、3年以上工事が進まず。

答② 区は議決前に住民説明会を一度も行わなかった。区長は一度しか話し合いの場に姿を見せず、警備員を投入するなど強硬的。住民だけに工事遅延責任を押し付け。

答③ 工事を進めるためには、当初案に固執せず、代替案を検討することが必要。



区は住民が提示した代替案を検討しようとしないう。

### 次の区長に求める問題解決に必要な資質

ちよだの声は、問題を長期化せず解決するために5つの資質が必要と考えます。

#### 1. 対話力

住民の声を真摯に受け止め、対立を解消するための積極的な対話姿勢。

#### 2. 透明性

意思決定のプロセスを公開し、住民が納得できる情報提供と説明を行う力。



#### 3. 不正を認めない覚悟

行政内部の監査体制を強化し、不正や問題を早期に解決する力。

#### 4. 柔軟性

当初案に固執せず、状況に応じて柔軟に代替案を検討し対応する力。

#### 5. ビジョンと実行

住民生活を向上させるための政策ビジョンを策定し、実行する力。



このままでは、また不正が起りかねない！

#### 2. 日テレ再開発

地域分断

答① 区が日テレの土地のみ高さ・容積を緩和。広場の設置と駅出口からのバリアフリー化のため。閑静な住環境への影響を心配する住民の声も。都市計画審議会では丁寧に進めるよう附帯決議。

答② 区の規制緩和ありきの対応や、住民意見の結果分析等について、不透明さが残る。

答③ 住環境への影響調査と全関係者の話し合いの場が必要。

#### 4. 官製談合事件

逮捕

答① 元区議の求めに応じ、複数の職員が契約情報を漏洩。

答② 区の再発防止委員会では、当事者であった職員が委員に。また第三者委員会は設置されず、真相解明は不十分なまま終了。

答③ 区長に本気で真相解明する覚悟があれば、第三者委員会を設置したはず。

#### 3. 外神田一丁目再開発

地域分断

答① 民間の土地と区道・公共施設を一体的に再開発。耐震・防犯、賑わい等のため。地権者の同意率は約60%と低いまま強行。

答② 地権者・区民への情報公開と説明が不十分。途中、同意率に誤りもあり。事業採算に疑問。

答③ 850億の事業費に約80億の公費を投入予定。人員不足と資材高騰で先行き不透明。

#### 5. ミッドタウン日比谷

住民訴訟

答① 255億円相当の区の土地・建物を日比谷エリアマネジメント社に無償貸与。当社は年間約6千万円の利益を出すも、住民還元なし。

答② 100条委員会で区議会から指摘されていたのに見直しせず。住民は監査請求したが、問題なしと判断され、訴訟となった。

右下欄ご参照

答③ 裁判官の指示により、住民の要求通り覚書締結へ。内部監査の機能不全が明白に。



区長の不作為が問われる。

#### ミッドタウン日比谷 住民訴訟

12/26 住民と弁護士が記者会見 「勝訴以上の成果」

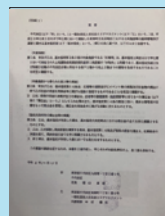
##### <直近の時系列>

- 12/13 千代田区・日比谷エリマネ社覚書締結
- 12/16 住民(原告)側が取り下げ
- 12/26 記者会見

##### <覚書のポイント>

- ① 日比谷エリマネ社の修繕義務の対象を明確化
- ② 日比谷エリマネ社の収益の使い道を限定 ※広場の運営やイベント実施等に限定し、余った額は修繕費として積み立てるよう明記された。
- ③ 契約終了後は区へ「積立金」を返還することを明記

締結された覚書





# 会議参加報告：世界ストリート会議



世界ストリート会議とは「未来社会のみち」のあり方を議論。“人”中心の道へと道路空間を再編。

道路空間が緑あふれる憩いの場に。どの国も「緑」の大切さが大事だと明言！

- 世界ストリート会議開催概要
- 開催日時：2024/12/11-12/12
  - 開催場所：大阪市
  - 参加都市：パリ・ニューヨーク  
シカゴ・メルボルン
  - 主催：大阪市
  - 後援：国土交通省

一方、千代田区の緑は・・・  
街路樹は小さい方が良いという認識。  
東郷元師記念公園の樹木も伐採。

※着工から8年を経て来年度は完成予定。  
(総事業費14億円)



2017年  
(平成29年)



東郷公園  
(三番町) 2024年  
(令和6年)

## 各国の取り組み

### 1: 樹木は必須

どの国も、緑は大気汚染や酷暑の対策として大事だと言及。特に樹木を重視していた。ニューヨークでは、2035年までに100万本植樹する。メルボルンでは2040年までに樹冠被覆率40%を目指す。

### 2: 共感を得るための工夫

多くの人と合意形成を図るため、①ビジョンの共有 ②実証実験と数字による見える化 ③話し合いを大事にしていた。例えば、車の速度と命を失う事故の相関関係を見える化。時速64キロ⇒85%が死亡するが、32キロ⇒5%に大幅に減少。話し合いについては、自らコミュニティに出向き、相手の話を聞く。相手が大事にしていることを理解する。

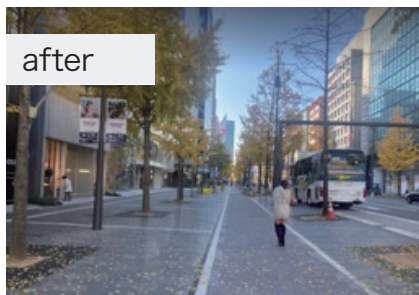
## 御堂筋の挑戦

万博前に歩道を広く整備。2037年には車道をなくし全面歩道化構想も。

大通りの両側にそれぞれ側道があり、歩道は道路の両脇に。



側道をなくし、大通りの両脇は広い歩道空間に。人中心の道へ。



街路樹のイチヨウは根をはれるよう改善。



# 第4回定例議会：ちよだの声代表質問からピックアップ

## 孤独の現状と解消

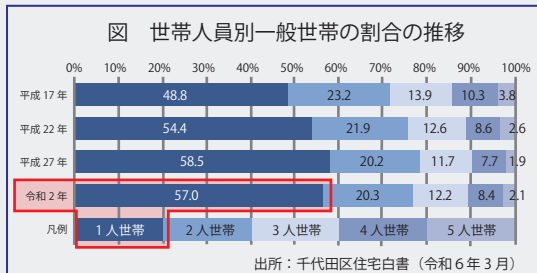
64歳以下の単身世帯は5割近く  
※高齢者を含めると6割近く

問 千代田区では高齢単身者へのケアに力を入れているが、約5割を占める64歳以下単身者へのケアは？

答 多様な世代の居場所づくりを実施しており、当該世代・世帯を対象とできるか今後検討。

問 町会への参加は孤独解消に重要。イベント参加者の属性データに基づき町会がマーケティングできるような区の支援を。

答 転出入等の多い若年・中年層の単身世帯が地域コミュニティとつながり、参加できる取組を研究中。



## 有機給食の検討

武蔵野市では、有機を優先食材選定方針を公表

問 生産者応援に繋がる有機給食導入の一步として期間限定・部分的にでもオーガニック食材を取り入れては。

答 地域から安定的に購入できない中では活用困難。

問 子どもたちの食への関心を高めるためにも、ホームページ等で食材選定方針の公表を。

答 出荷には厳しい安全基準が適用されており、改めての公表は考えていない。



武蔵野市の給食



武蔵野市との意見交換の様子

## ちよだの声 YouTube



千代田区議会 ちよだの声 動画ニュース  
Youtubeリンク  
<https://www.youtube.com/@chiyodanokoe>



チャンネル登録  
お願い致します！

## ボランティア募集

ちよだの声では、下記のお手伝いをして下さる方を募集しております。ご連絡お待ちしております！

- ・区政報告書の宛名作成・封入作業
- ・送付先名簿の書き写し
- ・ポスティング（ご自宅付近）
- ・勉強会の設営・受付
- ・動画の撮影・編集 など



小枝すみ子

090-5506-1516  
sumikokoeda@gmail.com



はまもりかおり

070-2654-3920  
kaori.hamamori@gmail.com

